研究機関:広島大学

研究課題名	PISA を用いた HIV 陽性患者の歯周組織の評価	
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科歯髄生物学研究室 教授 柴 秀樹	
研究期間	年 月(倫理委員会承認後) ~ 2024年6月30日	

対象者

2010年1月から2023年6月の間に、広島大学病院口腔維持修復歯科で歯周治療を受けられたHIV 陽性患者さん。

意義・目的

HIV 感染者は歯周炎のリスクが高いことが推測されるが、これまでに、HIV 感染者の歯周状態を評価した報告はない。本研究では、PISA(歯周組織の炎症部位面積)を用いて HIV 感染者の歯周組織の炎症状態を評価するため、この研究を計画しました。

方法

本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。

カルテから使用する内容は身長、体重、性別、年齢、BMI、喫煙歴、血液検査 (CD4 陽性リンパ球数, HIV 量, AIb、AST、ALT、Cre、BUN、TG、HDL、LDL、Glu、HbA1c)、歯周組織検査結果です。

(個人を特定可能な情報は解析に用いません)

共同研究機関

特記事項なし

試料・情報の管理責任者

広島大学大学院医系科学研究科歯髄生物学研究室 教授 柴 秀樹

個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e I : 082-257-5727

広島大学病院口腔検査センター 講師 新谷智章